

企業の森 活動レポート

第 12 回

～コロナ禍を乗り越え、久しぶりの作業～

- ・実施日 2022 年 10 月 15 日（土）
- ・活動内容 下草刈り・蔓切り作業
- ・参加人数 34 名（社員とそのご家族,知人）



持続可能な社会づくりへ ～12 年目の活動～

本活動は、CO2 を吸収する植物を育てることで、地球温暖化防止に貢献する「森づくり」ボランティア活動となります。

初めて植樹した 2012 年から 2016 年は「樹木の成長を助ける」期間。2017 から 2019 年は「樹木の成長を見守る」期間として、手を加えずに見守る活動でした。2020 年からは「樹木の未来づくり」期間として、長い年月をかけて育てた樹木を、良い資材になるよう未来づくりしていく期間となりました。

このような活動を通して、現代社会のテーマである “持続可能な社会” に繋いで行けるように努めています。

下草刈り・蔓切り 作業の体験

「樹木の未来づくり」期間として、今回行った作業が下草刈りと蔓切りでした。

下草刈りは、樹木の妨げとなる雑草を刈り取る作業。蔓切りは、樹木へ絡みつく蔓性植物を、手ノコや、剪定バサミで切断する作業です。どちらの作業も、15 分ほど行くと汗ばみ、心地よい疲労を味わうことができるものでした。

刈り取った草木は、片づけず、あえて放置することで自然の肥やしにするそうで、参加メンバーは自然循環を実感するとともに、今後の成長を願いました。

来年度以降も、「樹木の未来づくり」期間として、様々な活動を実施し、盛り上げていきます。